



おさきに どうぞ

もりやまみやこ

森山 京 作

ささめやゆき絵

ぶんけいどう

文溪堂

こうえんへいそぐブタのこのまえを、しらないネ」
のおばあさんがあるいていました。そつとうしろまで
ちかづいたとき、おばあさんはいいました。「おさきに
どうぞ」「^{いち}どもふりむかないのにブタのこにきづいた
おばあさん。ブタのこはふしぎにおもいました。
「おさきにどうぞ」ブタのこも
ともだちにいつてみました。する
と、なんだかうれしいきぶん。
たったひとことからはじまる
ゆずりあいのきもちがすてきな
おはなしです。

